

う し お 会 会 報

第 7 号
昭和47年5月28日
発行
う し お 会

う し お 会 も 満 七 歳

会 長 に 清 水 さ ん 再 選

この会報も、はや第七号を数え、うしお会も創立七年目を迎えて、母校と共に、益々発展しつつあります。

会員名簿もページ数を増し、歴史が感じられるようになりました。

今回の第七回定例総会では、本来の議事はもちろんですが、昨年母校に完成した視聴覚教棟の披露を兼ねて、レコードコンサートを行ない、同時にバックにスライドを映写して在学中に味わえなかった本格的な視聴覚の醍醐味を満喫していただくように思っています。

また、併せて卒業生のロックバンドによる飛び入りの演奏も体育館で楽しんでいただけだと思います。元来、卒業生全員の手で行なわれることが理想であるうしお会にとって、今回のような飛び入りの参加は今後の総会に明るい希望を与えてくれるものといえます。

次回にも演奏にとどまらず、ゲームやスポーツその他新鮮で楽しい企画を期待しています。それから、昨年好評だったコーヒー、紅茶等の模擬店は今年も設けましたのでどうぞご利用下さい。

さて、大分後になってしまいました。今年度一四十七年度

うしお会役員

会長	清水 健一(一)
副会長	上野 敬(三)
書記	石井 恭一(四)
書記	岩村 悟(三)
会計	植木ひろみ(四)
広報	加藤 高明(三)
渉外	鈴木フミ子(六)
監査	米丸 辰男(五)
	中村 和男(六)
	山下 昭文(四)
	山本 好孝(五)
	天城 和美(二)
	金子 邦枝(二)

新 幹 事 紹 介 (第 7 期 生)

(カッコは組別)

望月 孝之(一)
川上 雅与(一)
石渡 卓(二)
桑名 和子(二)
大森 英夫(三)
山下 葉子(三)
加藤 正明(四)
松井 良江(四)
荒井 千秋(五)
沼田 享子(五)
服部 隆志(六)
雑賀美恵子(六)
藤田 洋敏(七)
吉田由多可(七)
池谷 研一(八)
高橋 洋(八)

の役員は別表に掲げるように決まり、会長には昨年度に続いて一期生の清水さんが圧倒的な支持を得て選ばれました。

今年も母校も創立十周年を迎えて様々な行事が予定されており、重要かつ大変忙しい一年となりそうですが、会長の清水さんを始め副会長の上野さん(三期生)石井さん(四期生)と共に、役

員、幹事一体となって会の運営にあたってゆき、いままでより以上に素晴らしい会に育てていきたいものです。

なお、二面に記載されている名簿作成の件は、会の重要な仕事の一つでもありますので、先程の企画同様、宜しく願います。

総 会 プ ロ グ ラ ム

1. 開会の辞
 2. 会長挨拶
 3. 名誉会長挨拶
 4. 行事報告
 5. 会計及び
 6. 会計監査報告
 7. 新役員紹介及び承認
 8. 新会長挨拶
 9. 閉会の辞
- この後、視聴覚教棟でレコードコンサートを行了なったり、体育館を開放します。ゆっくり楽ししい一日を過ごして下さい。

46年度 うしお会行事

- 46. 5. 8 幹事会(総会準備等)
- 5. 30 第6回総会
- 6. 19~20 幹事研修会
(総会反省会も兼ねて)
- 9. 23 文化展示会 } 母校行
- 10. 6 体育会 } 事への
- 11. 9 芸術鑑賞会 } 援助
- 47. 1. 11 新年幹事会(総会計画等)
- 3. 11 役員会(総会の件)
- 3. 17 役員会(総会の件)
- 3. 26 常任幹事会、幹事会
(総会、名簿発行準備、役員改選)
- 4. 16 幹事会
(総会、名簿発行準備)

諸物価値上げ ついにダウン!

値上げ、値上げでネを上げています。昨今、うしお会でも会費値上げのやむなきに至り、現行の二千円から五百円アップの二千五百円とならざるをえなくなりました。

ご存知のとおり現在の会の運営は、在学中に予納される入会金による収入、約八十万円でまかなわれている訳ですが、年の会員数の増加と名簿印刷代、郵便料金等諸物

価の値上げとのダブルパンチを喰い、非常に苦しい立場に追い込まれています。四十五年度には約十四万円、四十六年度は約九万円も収入を支出がオーバーしている状態です。そこで会としても、経費節減のために昨年度から、会員皆様のご不便を承知で訂正名簿だけの発行に踏み切り、今年度も更に簡略を試みただけですが、にもかかわらず名

46年度 決算報告

収入の部	2,797,638
前年度よりの繰越	1,972,639
7回生会費	766,000
利息他	58,999
合計	2,797,638
支出の部	867,042
総会費用	675,052
(名簿・会報・案内状印刷作成費 郵送費552,655 アトラクション ・模擬店他雑費122,397)	
幹事会・役員会等費用	63,465
通信連絡費	14,168
母校行事への援助	20,000
餞別(転退職員への)	44,000
事務消耗品等	9,805
その他(幹事研修会等)	40,552
合計	867,042
差引残高	1,930,596

上記の通り報告致します。
46年度会計 金子 邦枝 石井 恭一
上記の通り相違ありません。
46年度会計監査 川口 真理子 佐々木 恵美子

簿作成料(一冊二百円) 郵送料等で収入の大半を占めるような状態で、今後の会の運営にも支障をきたす事が確実となり、敢えて値上げに踏み切った次第であります。

名簿の発行方法については四面に詳しく記されていますので、会員皆様の暖かいご理解とご協力をお願い致します。

名簿は迷簿ではない
今年で会員数も三千名を越え、最近迷子が急に増えてお手あげ寸前の状態となっております。というのも、変更を通知する際にハガキを出しても面倒臭いとか、忙しいからといって、知らせてくれない人が外に多いからなのです。クラスの幹事に今すぐ電話をノクラ

スメイトの意外な事実には、案外、楽しいことも待っているかも知れません。あなたの大切な時間をほんの五分だけ、昔の仲間達のためにさいて下さい。そんなところが忘れたい暖かい心が通いあうものです。メイボは名簿であって迷簿にはしたくないのです。必ず連絡して下さい。

短 期 大	5 回 卒	6 回 卒	7 回 卒	計	短 期 大 学	5 回 卒	6 回 卒	7 回 卒	計
電 気 通 信			1	1	鶴 見 女 子	1	3	1	7
図 書 館	1			1	戸 板 女 子	1			1
都立航空工業		1		2	東 海 大	2			2
都立商科		2		2	東京家政学院	1		1	2
神奈川県衛生	2	1		4	東京写真大				1
" 栄養	2	1	1	2	東京女子大		2	1	3
" 外語		1		1	東 洋 大		1	1	2
青山学院女子	2	7	4	13	東 洋 女 子			4	4
麻生公衆衛生	1		2	3	日 本 大	1	1		3
大妻女子大	2	2		4	日本女子衛生		1	2	3
学習院女子	2	1	1	4	日本女子経済		1		1
神奈川大			2	2	日本女子体育		1		1
関東学院女子	2	3	2	7	日赤中央女子		1		1
共立女子大	2	2	3	7	フェリス女学院		2	1	4
金 蘭			1	1	文京女子	1			1
京浜女子大	1	3	5	9	武蔵野音楽			1	1
駒 沢 女 子	1	3		4	武蔵野美術	1	2		3
実践女子	1		2	3	明 治 大		1		1
昭和音楽			1	1	横 浜 女 子	1		2	3
女子栄養			1	1	立教女学院	1			1
女子美術			1	1	立 正 女 子			1	1
杉野女子			1	1					
洗足学	1	1		2	短期大学計	28	44	43	122

就職状況(第7回卒)

事業所名	男	女	計
横 浜 銀 行	1	1	2
日本興業銀行		1	1
B . S タイヤ		2	2
日本揮発油		2	2
電 々 公 社	2		2
全 日 空		1	1
日 本 鋼 管		1	1
横浜トヨベツト		1	1
三菱重工業		1	1
神奈川日産	1		1
そ の 他	5	5	10
計	9	15	24
国 家 公 務 員	2	1	3
県 職 員		4	4
横浜市職員	1	2	3
横須賀市職員	1	3	4
そ の 他		2	2
計	4	12	16
各 種 学 校	5	8	13

職員移動

このたび左記の五名の先生方が本校を去られるに当り、感謝の意を表し今後の御活躍を祈ります。

前田芳秀先生、御退職

中山義彦先生、

県立平沼高校へ

棟朝正人先生

県立川崎高校へ

高木角次先生

県教育庁指導課へ

菊地真理子先生、御退職

高梨敏雄先生(昨年十一月)

県立松陽高校事務長へ

新赴任の先生

種井 浩先生(数学)

県立相模台工業高より

大槻文代先生(保体)

本校定時制より

武田友宏先生(国語)

国学院大学大学院卒業

三上晴夫先生(国語)

国学院大学卒業

本校三期卒業生

太田 太先生(事務職)

県立平塚農業高校より

寄稿 入道雲

さわやかな南の風が吹きぬける時期になると、故郷の入道雲を思い出す。小学校の頃、「雲」が作品の中で表現されるとき決められたように一様な手法が用いられていたことが不満でならなかった。雲が母の顔に見えるとか、鰻頭に見えてくるという比喩である。私にとって雲はあくまでも雲であり人の顔などには一番似ていなかった。

とかく我々は自然を手中に置きたがる。人類の歴史が自然との戦いであったわけだが我々の祖先は自然を自己保有する程ごう慢ではなかった。入道雲の想い出が脈絡もなく発展したようだが、自然破壊の端初形態がエゴイズムという我々の心の問題として現われるとしたら、あなたが「考えすぎ」と笑ってでもいられない。

十周年にあたって

初代校長 山岡嘉次

昭和三十七年十月一日
神奈川県立追浜高等学校
の設立は認可され、同日
学校長教頭も発令された。
新城高、大和高、川和高、平塚
商高も同期の校で私共は
県教育庁内に机を与えら
れた。ヘリコプター基地
荒野原、あれから十年全
く驚きの外はない。しか
しその歴史の一頁一頁を

緘く時には思い出多いこ
とがぎっしりとつめられ
ている。在校生にとって
は只過去の歴史として一
握りの十年だろうが、卒
業生にとっては追浜高校
礎石造りの躍動があり、
その中には人間のゆかし
き情愛も、感激の涙も、
反問、悩みも多かった青
春を味わい、若き頃の貴
い人生経験が滲み出てい
たことと思う。新設当時
の生徒達のあの輝やかし

い眼光、理解と熱意をも
って御支持をいたされた
御父兄の誠意に対し、私
共教育の任を負う者、信
念を持ち団結して追浜高
校の学校造りに真剣であ
った。互いに一つの目標
の下に汗を流した楽しさ
和やかさ、そしてその親
しさの中に自づと他を敬
愛する気持は深められて
今も皆と語りあったこと
が懐しく私の心を捉えて
いる。学校も他に類を見

ない程整備された。こん
な恵まれた環境を作って
くれたことに感謝し、卒
業生も在校生も自分で満
足出来る自己研鑽にあた
らなければならぬと思
う。追浜高の思い出はつ
きないが今般は紙面に限
りありまとまったことが
書けない。道でお会いす
る皆様の言葉に私は心の
宝としてうれしく思う。
うしお会の皆様の活躍と
御多幸を祈る、頑張つてね。

視聴覚棟 完成！
視聴覚機器の料を集め
た視聴覚棟が完成した。
スクリーンはシネスコ
サイズ（スタンダード兼
用）OHP・実物投影機
用のサブも埋めこんであ
る。16ミリ・8ミリ映写
機・スライド投影機はも
とより、カラーTV（モニ
ター一、子二）カラーV
TRもセットされている。
音響関係はレコードプレ
イヤー、テープレコーダ
ー及びメインスピーカー
天井スピーカーがセット
され、更にこれらの機材
類をコントロールする制
御装置と制御盤付レクテ
ュアテーブルなどを設備
している。教室内は床面
スロープで固定机、イス
百十席、音響効果を考慮
した構造になっている。
尚、完成にあたり、う
しお会よりワイヤレスマ
イク、アンブ及びFM付
ラジオ（拾万円）が寄贈
され感謝している。西館

追高在学中の思い出

一期生 小杉峯男

本年度追高は開校して
から十年になる。私が入
学した当時教室は普通教
棟だけであり特別教棟が
建設途上にあった。我々
の教室の上には現在磯子
にある磯子工業高が入っ
ていた。在学中の行事で
やはり心に残るのは我々
一期生だけが経験した開
校式である。式は小雨の
降る中で雨に濡れながら

行なわれ初代山岡校長の
挨拶に続き前神奈川県知
事の内山さんの挨拶並び
に各中学高校の校長の挨
拶があり、ここに追浜高
等学校が誕生した訳であ
った。授業は普通課程に
関しては別に問題はなか
ったが、体育は前期のほ
とんどが、グラウンド整備
で、今でこそ立派なグラ
ウンドであるが当時は山
池ありで、ブルトーザ
ーが平らにした後を石を
ひろってはかごの中に入

れ、それを水たまりに捨
てるという作業であった。
間もなく本館の工事が始
まり、くいを打つ音がし
ばしば授業を中断させた。
先生方はこの様な時「追
高は建設途上にある学校
だ。くいの一つ一つの音
が学校の前進を表わして
いる。君達も負けずに頑
張って欲しい」とよく言
われた。授業もきびしか
った反面、楽しい思い出
も多かった。卒業式は出
来上ったばかりの体育館

で行なわれ、山岡校長よ
り卒業証書が渡され、先
生は一人一人に「がんば
れよ」と声をかけられた。
卒業後、学校は行くたび
に変わって行った。グラ
ウンドが整備され、ブル
や合宿所が出来、現在で
は設立当時のおもかげが
ほとんどなくなってしまう
のだが、下校途中の生徒
から我々が今でも持って
いる追高の誇りというも
のを彼等の中にはつきり
と見出す事が出来る。

西館

○ 望月孝之君。彼は応援団の一員として活躍した、ジャンボな男。気はやさしくて力もちといつた感じ……。いかにも可愛らしいお嬢さんといつた感じの川上雅与さん。とってもおとなしくて何となく色っぽい。大和なでしこっていう感じかな？でも、しんはしっかりしていて将来いい奥様になりそう。

○ 男らしくてやさしくて、まじめで、その上サッカーで鍛えぬいたたくましい体(?)の持ち主。その名は石渡卓。タックちゃんです。桑名和子さん。通称「カッコちゃん。」彼女はかわいくてとっても純情な女の子。彼女の笑い方は独特で、かの有名な飯島先生も失神してしまつたほど。彼女、図書館でがんばって働いています。

○ 大森君。いつもたこのように赤い顔をしてあちこちひっぱりだこに

されている忙しい男。彼は生徒会の役員をやつたことがある、とってもまじめなんです。彼に頼むと何でもやってくれるという訳で幹事にもならされたってわけ。一見可愛らしいが、実は子供、三組のアイドルだったハッパをこのように言う人もいるが、どうしてどうして彼女の筆の腕前は天下一品、なん

せ最近発見された高山塚古墳の壁画はハッパの祖先の作と言ひ噂が立つほどだ。

○ 加藤君の家は池上の高級住宅街の一面に位置し、その土地がからくる温かな性格で多くの人の信望を集め、その行いからは教養がほとばしっている。彼は現在ある大学の経済学部に通いながら充実した学生生活を送っている。松井さん、バスケットの名選手として

新幹事の

ひとこと紹介

活躍していた。その活躍は彼女の長い足によるとか……。クラブではアネキ(ゴ)的存在だったよ。うだ。髪の毛が肩までのび、肩までのびたら結婚しようとかいううわさも全然ない。

○ 応援団員だった荒井千秋君。とってもテレ屋なんですカレ。でも、あの大きな目を見てやって

下さい。正義感に満ちあふれているでしょ。その為か特に女の子に人気があり、彼の行く所、女あり……。とか。まるいお顔にちっこい目、いつも微笑をたたえ、会う人誰でも愉快にさせてしまふ。

沼田さんとはそんな女の子であります。気難しい人、怒りんぼうの人、たじめしに一度彼女に会って

みたらいかか？

○ 何でもよくやってくれるかな、と思うとやらなかつたり、そのくせ何となくやってくれたりする不思議な男。その名は変身忍者ハットリ。つまり服部隆志君です。めでたく群大生となり一人下宿する寂しさで夜も眠れず昼寝をしているとか。ソフトの三冠王で知られて

られている。その彼女将来子供の九人欲しいということ。理由は世界最強のチームを作るためだそう。さすが強打者!!

○ とっても無口な藤田洋敏君。いつもただ黙って私達を見つめてくれる。時々たよりない感があるけれど、ほんとはとっても思慮深い、クールな感じなんだなカレ。

吉田君は大変やさしい心の持ち主で、近くに困っている人があると放っておけない性質である。またそうかと思うと彼は追高きつてのホルン奏者で数多くの功績を残している。そして将来はうしお会の発展にその偉大なエネルギーを寄与することでしょう。

○ 池谷君は一年の時下山先生から命名された、「ボチ」の愛称で親しまれ、その名の通り、彼は犬がしっぽをふるように愛敬がある。また彼はクラスにおいては献身的で活動などは自主的に参加する。何かあるたびに写真機を肩から下げていた高橋君いつも食堂の洋とまちがえられ、うれしそうにしていた。三年間たった一人の女の子にしかモテなかったいわくつきの男。

大森 山下
藤田 雑賀記